

イタリアと日本の前衛 - 20世紀の日伊交流

2024年4月6日(土)～6月2日(日)
休館日 月曜日 ※4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館
5月7日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00
※5月2日(木)、3日(金・祝)、4日(土・祝)、5日(日・祝)は19:00まで開館
観覧料 一般1,500円(1,200円) 高校生以下無料
※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金



ジャコモ・バッラ「輪を持つ女の子」1915年 ぶくやま美術館蔵

本展は、20世紀イタリア美術に焦点を当て、同時代の日本がどのようにそれを受け入れていったのかを探る試みです。当館のコレクションの基礎となる20世紀のイタリア作家と日本作家の交流関係に着目し、その人間関係を紐解きながら、作品と資料約100点を通して、日本からイタリア美術を見つめなおします。

魔法の美術館リターンズ！ 一見てさわって遊ぶ超体感型ミュージアム

2024年7月13日(土)～9月29日(日)
休館日 月曜日 ※7月15日(月・祝)、8月12日(月・休)、9月16日(月・祝)、23日(月・休)は開館
7月16日(火)、9月17日(火)、24日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00
※8月10日(土)、11日(日・祝)、12日(月・休)、13日(火)は19:00まで開館
観覧料 一般1,500円(1,200円) 高校生以下無料
※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金



Pomboks(本多大和)「ココサキに咲く」2021年 ©Pomboks (yamato HONDA)

不思議な光とアートの世界、福山へ再上陸！あなたが足を一歩踏み入ると、まるで自分が魔法使いになったかのよう。指先を自由に動かすと一面に花畑が表れるなど表情を変える作品と出会い、体験ができます。見て、触って、直感的に楽しめる内容です。魔法のような体験が、みなさんをきっとワクワクさせることでしょう。

ふくやまの仏さま 一国宝明王院本堂本尊 33年ぶり特別公開記念

2024年10月12日(土)～12月15日(日)
前期:～11月10日(日) 後期:11月12日(火)～
休館日 月曜日 ※10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開館
10月15日(火)、11月5日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00
観覧料 一般1,300円(1,040円) 高校生以下無料
※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金



「木造阿彌如来及び阿脇侍立像」国指定重要文化財鎌倉時代 納町 安国寺蔵

今年は、国宝明王院本堂の本尊「十一面観音菩薩立像」(国指定重要文化財※後期展示)が菩薩の縁数により、33年に1度の御開帳を迎える特別な年です。これを記念して納町安国寺「木造阿彌如来及び阿脇侍立像」(国指定重要文化財)はじめ、福山市内に安置されている仏像、仏画、法具などの工芸品、資料などあわせて約80件によりご紹介します。

神坂雪佳 一つながる琳派スピリット

2025年1月25日(土)～3月23日(日)
休館日 月曜日 ※2月24日(月・休)は開館、2月25日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00
観覧料 一般1,300円(1,040円) 高校生以下無料
※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金



神坂雪佳「百々世帯より別児」明治42～43年刊 鹿野美術館蔵

「琳派」は、江戸時代初期の本阿弥光悦、俵屋宗達に始まり、江戸中期の尾形光琳とその弟乾山、さらに江戸後期の酒井抱一、鈴木其一らにより受け継がれてきました。明治から昭和にかけて京都で活躍し、「光琳の再来」とも称された神坂雪佳(1866-1942)は、琳派に傾倒し、身の回りを美しく飾る意匠(デザイン)を生み出した図案家・画家です。本展は、装飾性豊かな琳派の美的系譜をたどりながら、約80件の作品によりマルチアーティスト・雪佳の多彩な活動を紹介いたします。

所蔵品展

観覧料 一般310円(250円) 高校生以下無料
※()内は有料20名以上の団体料金

春季所蔵品展
レアリスム
「労働」のある風景
2024年4月3日(水)～6月23日(日)



レオン・ジョー・スタグレン「ミニム」(原画の複製)1900年

夏季所蔵品展
山水と風景
一遠近表現の東西
2024年6月27日(木)～9月29日(日)



大村綱徳(複製)1938年

秋季所蔵品展
形のユーモア
一おもしろ彫刻大集合!
2024年10月3日(木)～12月15日(日)



柳川正和「(27番目の立方体—C)」1989年

冬季所蔵品展
穴をのぞく
「むすんでひらいて、またむすぶ」
2025年1月2日(木)～3月30日(日)



森谷南子(絵と彫)

教育普及

第54回世界児童画展
2024年7月26日(金)～8月4日(日)

第16回ふくやま子ども「生きる」美術展
2025年1月2日(木)～1月13日(月・祝)

長期実技講座(前期)受講生募集

開催期間: 5月～10月
募集締切: 4月21日(日)必着
内容: 木版画・竹工芸・デッサン・日本画
詳細は当館HPをご覧ください。

対象: 18歳以上(高校生の方は受講できません)
申込方法: 所定の申込用紙、はがき、市HP電子申請システムのいずれかに必要事項①郵便番号②住所③名前(ふりがな)④電話番号⑤希望講座名⑥経験の有無の2024年度ふくやま美術館友の会会員登録かどうか)を記入し、お申込みください。

申込み先: 〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号 ぶくやま美術館「長期実技講座」係

ミュージアム・パスポート会員募集中

年会費: 一般会員 3,000円 学生会員 1,500円
特別会員A 20,000円 特別会員B 10,000円
特典: 所蔵品展・特別展無料観覧他
(※会員の種類で無料回数が異なります)
お問い合わせ: ぶくやま美術館友の会事務局
TEL 084-932-2345

所蔵品展 観覧料 一般150円(120円)高校生以下無料 ※()内は有料20名以上の団体料金

春の所蔵品展 これなら読めるー漢字かな交じりの書

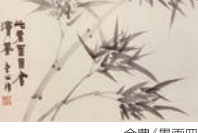
2024年4月5日(金)～6月8日(土) 前期:～5月6日(月・休) 後期:5月10日(金)～
現代の「漢字かな交じりの書」は、草書や変体がなを使わない書の一分野であり、漢字とかなの調和を図り、言葉の持つイメージを大切に表現されています。書道初心者でも書かれた語句を読んで味わえる、身近な書をご紹介します。



栗原謙夫(新緑会)

夏の所蔵品展 こんなにちがう!? 線、形、色

2024年6月28日(金)～8月25日(日)
書作品を目の前にした時、「読めない・分からない」と感じたことはありませんか。本展では、筆の線や字の形、墨の色などから作品にアプローチし、作品それぞれの表情を感じながら鑑賞する方法で、書作品を楽しく紹介します。



金巻(墨画研)

秋の所蔵品展Ⅰ 風花雪月ー書画にみる中国風情

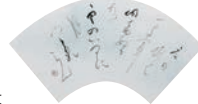
2024年8月30日(金)～10月20日(日)
所蔵の中国書画から「風花雪月」の言葉に合う作品を紹介します。書画に描かれた図像から作家が描きたかった意図を解き、美しさの奥にある中国絵画独特の風情を感じていただきます。



任伯年(扇面扇画)

秋の所蔵品展Ⅱ かなの巨匠ー桑田笹舟・高木聖鶴

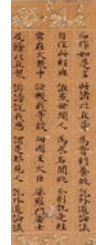
2024年10月25日(金)～12月15日(日)
福山市名誉市民の桑田笹舟(1900-1989)と総社市出身の高木聖鶴(1923-2017)は、日本書壇を牽引し、かな書の発展に多大な功績を残しました。かな書の頂点とも言える平安古書を徹底的に研究し、得た技法を用いて独自の書風を打ち立てた両巨匠の筆の舞を紹介します。



高木聖鶴(墨の夜は)

冬の所蔵品展Ⅰ 一字千金 心にのこる書

2025年1月2日(木)～2月9日(日)
「一字千金」とは、一字の画価が千金に値するほど非常に優れた文字や筆跡という意味の四字熟語です。本展では、古筆手鑑「あし遣」や、中国作品では王鐸、張瑞臨、吳昌碩などの作品を紹介します。時代を経てでも輝き、見る人の心を魅了し続ける、一字千金の書をお楽しみください。



伝光明聖后(観音切)

冬の所蔵品展Ⅱ ともに見る書画 一愛好家たちのまなざし

2025年2月14日(金)～3月30日(日)
当館が所蔵する書画作品は、どのような人の眼に触れ、いかに伝わってきたのでしょうか。本展では、歴代の様々な人物が作品を見た際に記した付属資料や、作品本体とともに紹介します。愛好家たちと一緒に書画鑑賞するかのような感覚を持ちながら、作品をご堪能ください。



藤原玉勝「頼朝湖城日記(開帳絵巻本軸)

教育普及 観覧料 無料

第19回一緒にかく古代文字展 2024年8月1日(木)～8月18日(日)
家族、友だち同士などで一緒にワークショップに参加して書いた古代の漢字を軸展し展示します。

ETOをかく2025新春展 2025年1月2日(木)～1月17日(金)
2025年の干支「巳」の絵や文字を筆で書いた作品を募集し、応募作品を展示します。

第20回ふくやま書道美術館臨書展 2025年1月22日(水)～2月9日(日)
学生たちが所蔵品の古典から一点を選び臨書する所蔵品臨書の部と、自由に古典を選んで臨書する自由臨書の部の応募作品を軸展し展示します。

第20回世界バラ会議福山大会協賛事業
ふくやまバラの書道展 2025年2月14日(金)～3月9日(日)
幼児から大学生までを対象に「バラ」にちなんだ語句を書いた作品を募集し、優秀作品を展示します。

喫茶 OPEN 各財団施設で喫茶をご利用いただけます。ぜひお気軽にご利用ください!
ふくやま美術館 | アサヒ喫茶 | 福寿会館 | メゾン アンベ
9:30～17:00 定休日 / 美術館の開館日に準ずる | 10:00～16:00 定休日 / 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
TEL 070-3797-3206 (店専用) | TEL 070-3797-3205 (店専用)

菅茶山記念館 TEL 084-963-1885 www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kannabe-kanchazan/

- 収蔵品展「春」…………… 2024年4月3日(水)～5月26日(日)
● 収蔵品展「夏」…………… 5月29日(水)～9月1日(日)
● 企画展「菅茶山と西山拙斎」…………… 6月26日(水)～9月1日(日)
● 第32回特別展「菅茶山と文人画家たち」… 9月4日(水)～10月14日(月・祝)
● 収蔵品展「秋」…………… 9月4日(水)～12月1日(日)
● 収蔵品展「冬」…………… 12月4日(水)～3月30日(日)
● 2024年度 茶山ポエム絵画展 …… 2025年1月11日(土)～2月2日(日)
● 神辺美術協会「新春展」…………… 2月5日(水)～2月16日(日)
● 企画展「雑祭り展」…………… 2月22日(土)～3月16日(日)

神辺歴史民俗資料館 TEL 084-963-2361 www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/kannabe-rekishiminzoku/

- 春季企画展「端午の節句展」…………… 2024年4月5日(金)～5月19日(日)
● 夏季収蔵品展 …… 5月24日(金)～9月16日(月・祝)
● 秋季企画展「わたしのコレクション展」… 9月27日(金)～11月24日(日)
● 冬季収蔵品展 …… 12月11日(水)～3月24日(月)

※都合により、料金・日時・プログラム・出演者など内容が変更になる場合があります。ご了承ください。

Table with 4 columns: Venue Name, Address, Phone Number, and Event Name. Includes venues like Rindenローズ, Fukuyama Museum, Fukuoka Museum, Fukuoka University, and various cultural centers.

福山城博物館 TEL 084-922-2117 www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyamajo/

春季テーマ展 「兜ーその様式と美ー」

2024年4月3日(水)～6月23日(日)
休館日 月曜日 ※4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館
5月7日(火)は休館
開館時間 9:00～17:00(最終入館16:30)
観覧料 一般500円(400円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金



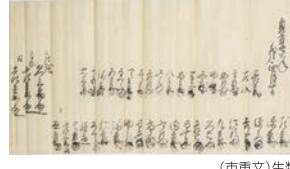
銘 会津藩明珍宗有作(個人蔵)

兜、それは戦場において自身の命を守る、武家にとって至極大事なものでした。当然実用的なものではありませんが、そこから戦国時代を迎えるにあたって一つの変化が生まれます。自身の美意識や宗教観が反映された”変わり兜”の誕生です。それらは時に相手に威圧し、時に戦場に彩りを加え、中には決して実用的とは言えないものもありました。今回は、兜をテーマとし、その変遷とデザインを紹介します。

企画展 「武者のお仕事」

2024年6月28日(金)～9月23日(月・休)
休館日 月曜日 ※7月15日(月・祝)、8月12日(月・休)、9月16日(月・祝)は開館
7月16日(火)、9月17日(火)は休館
開館時間 9:00～17:00(最終入館16:30)
観覧料 一般500円(400円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

江戸時代、泰平の世を迎える中で武家には新たな存在意義が求められます。それまでの弓馬・剣術といった戦場における武勳ではなく、自領を治める、良君として高い素養が必要となるのです。この度は、藩主、そしてその家臣団がどのようにして自領、つまりは福山藩を治めたのかを紹介します。



(市重文)生類相戒の令辱守の運し(個人蔵・福山城博物館寄託)

ぶくやま文学館 TEL 084-932-7010

ぶくやま文学館開館25周年記念 ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ

2024年4月19日(金)～6月23日(日)
休館日 月曜日 ※4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館
5月7日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00(最終入館16:30)
観覧料 一般800円(640円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋。
店主: 紅子がすすめる駄菓子は、どれもその人にぴったりのもの。
でも、食べ方を間違えると……。
はたしてその駄菓子は幸運を呼ぶか?
はたまた不幸をまねくか……?
子どもから大人までを虜にする児童書「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の世界を多彩な資料で紹介します。



©廣嶋裕子、Iyayaya / 福成社

音楽鑑賞～心フライト コンサート～ 「ピアノ・ヴァイオリン」 2024年5月12日(日) 参加料 500円

秋の茶会 …… 2024年10月6日(日) 茶券代 1,300円 中学生まで 500円 前売り券 一般1,000円
初釜茶会 …… 2025年1月19日(日) 茶券代 1,300円 中学生まで 500円 前売り券 一般1,000円

企画展 無料
菊花展 中庭に、市民の方が大切に育てられた、色とりどりの大菊・小菊などを展示。 …… 2024年10月26日(土)～11月4日(月・休)
ひなまつり 時代を経た雛・思いの雛・手作りの雛などを展示。 …… 2025年2月14日(金)～3月9日(日)



秋季特別展 幕末、激動の福山藩～その破～

2024年9月28日(土)～11月17日(日)
休館日 月曜日 ※10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開館
10月15日(火)、11月5日(火)は休館
※10月22日(火)から後期展示
観覧時間 9:00～17:00(最終入館16:30)
観覧料 一般700円(560円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金



藤井松林日筆「阿部正方公御画像」(福山市歴史資料室蔵)

福山藩阿部家九代藩主正方は兄の早世によりわずか14歳で家督を継ぎます。しかし時は幕末、長州・薩摩が倒幕に動き出し、また徳川譜代の福山藩もそこに巻き込まれていきます。わずか16歳で京都守護として藩兵を引き連れ出陣、そしてその翌年から勃発した長州戦争では広島・山陰へ出陣します。結局幕府軍は敗北、正方も福山に撤退するのですが、病のため慶応3年(1867)わずか21歳でその人生の幕を閉じます。くしくも長州藩が「福山」に進軍するさなか、福山藩としても大きなターニングポイントを迎えるのです。この度の展覧会では、はかなくも勇烈な人生を歩んだ、正方について紹介します。

福山藩阿部家九代藩主正方は兄の早世によりわずか14歳で家督を継ぎます。しかし時は幕末、長州・薩摩が倒幕に動き出し、また徳川譜代の福山藩もそこに巻き込まれていきます。わずか16歳で京都守護として藩兵を引き連れ出陣、そしてその翌年から勃発した長州戦争では広島・山陰へ出陣します。結局幕府軍は敗北、正方も福山に撤退するのですが、病のため慶応3年(1867)わずか21歳でその人生の幕を閉じます。くしくも長州藩が「福山」に進軍するさなか、福山藩としても大きなターニングポイントを迎えるのです。この度の展覧会では、はかなくも勇烈な人生を歩んだ、正方について紹介します。

www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/bungakukan/

ぶくやま文学館開館25周年記念 生誕130年 福原麟太郎 翻訳の世界

2024年12月20日(金)～2025年3月2日(日)
休館日 月曜日 ※1月13日(月・祝)、2月24日(月・休)は開館
年末年始、1月14日(火)、2月25日(火)は休館
開館時間 9:30～17:00(最終入館16:30)
観覧料 一般500円(400円) 高校生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

福原麟太郎は1894年(明治27年)に現在の福山市宮前町に生まれ、2024年(令和6年)は生誕130年という節目にあたります。福原麟太郎は、英文学者として日本の英文学界を長くリードするとともに、随筆家としても活躍しました。福原の随筆は、英国風随筆文学を日本の風土に開花させたものとして、高く評価されています。本展では、福原麟太郎の翻訳作品に焦点をあて、福原の心をとらえた英文学の世界を展開します。



福原麟太郎

www.sky-net.or.jp/edahiro/

Table with 3 columns: Lecture Name, Date, and Description. Includes lectures like 'Tea Lecture', 'Bathing Lecture', and 'Cherry Blossom Lecture'.